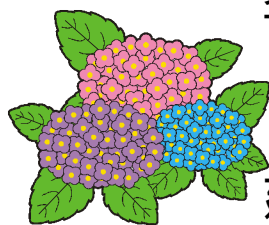


オペラガラス

あっという間に春も過ぎさり、このお知らせが届くころには、梅雨の季節になっているかもしれませんネ...

さて、今度の例会は、うっとうしい季節をふきとばす、男気溢れる舞台です。



この観劇の楽しさを、廻りに伝えて、鑑賞会の輪を広げていきましょう！

発行日 / 2013年5月31日(金)

編集・発行 厚木演劇鑑賞会幹事会

〒243-0014 厚木市旭町 5-43-1 三橋パークビル 305

TEL/046(228)9325 FAX/046(228)9349

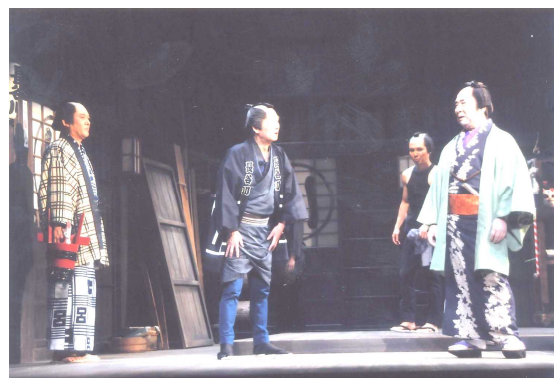
E mail:atsugi enkan@ga2.so net.ne.jp

<http://www.enkan.org>

第151回例会

劇団民藝公演

『どろんどろん』



作 / 小幡欣治 演出 / 丹野郁弓
出演 / 三浦 威・安田正利
稲垣隆史・齊藤尊史 ほか

今回の例会は、歌舞伎 北海道四谷怪談『初演時の裏側を、大道具師にスポットをあてた斬新な切り口で描いた意欲作です！』乞うご期待！

今回の例会は、老舗劇団民藝による舞台です。脚本は、歴史上の人物を描くことで定評がある小幡欣治さんが民藝に書き下ろした作品です。

長谷川勘兵衛(鈴木智さんが病気降板のため三浦威さんが演じます)は芝居の大道具師。そんな折、当代の人気役者・尾上菊五郎(稲垣隆史)が主演する鶴屋南北(安田正利)の新作『東海道四谷怪談』のための仕掛け、戸板返しや「提灯抜け」を作るといふ難題が舞い込む。仕掛けをめぐる、作者南北、役者菊五郎、そして勘兵衛、三者の意地が激しくぶつかり合い、暗礁に乗り上げてします。さて新作狂言の初日は無事にあくのでしょうか...

『2013年度サークル懇談会』のお知らせ

- ・懇談会では、2014年の例会作品レパトリーの提案、上半期の活動報告や財政について、話し合います。また、来年度の運営サークルの希望例会の提出を行います。
- ・「懇談会資料」「作品資料(ステージ)」「回答用紙」は、6月例会当日に、会報と一緒に配付いたします。

【日程】 7月8日(月)・9日(火)・10日(水)

10:30/2:00 2:00/6:30 2:00/6:30

- ・サークル代表者は、サークルの意見を取りまとめて、出席日時と出席人数を記入して、同封の“回答はがき”を、

6月30日(土)までに投函下さい。

サークル懇談会へぜひ出席下さい！
神奈川ブロックでは、2014年の例会作品レパトリーを決める時期になりました。しかし、海老名が合同例会の解消を決めたために、厚木での例会レパトリー作りに苦慮しています。また、ブロックより指摘されている、厚木独自のシステム「会費の自動引き落とし」「振替制度」などの課題があります。ぜひこの難局を会員の知恵と力で乗り切っていくためにも、サークル懇談会にご出席下さい。

第150回例会／劇団昂公演
『隣で浮気?』・・・こぼれ話
運営担当の皆さん、お疲れ様でした

4月13日の例会『隣で浮気?』は、厚木・海老名合同で取り組みました。

年に一度、私たち会員は、希望した例会の運営サークルに参加し、劇団を招くための準備から運営、最後のまとめを行なっています。

今例会では、新入会員9名を迎え、退会24名で、前例会よりも15名の会員減の567名となり、厳しい状況となってしまいました。運営担当を中心に会員増を目指す取り組みをしてきたつもりですが、景気回復のようにはいかず、各会員の地道な努力が必要です。

えんかんのセールスマンになりきれず
ペノミクスにあやかりたいが・・・

今回の運営サークルは、16サークル94名と未サークル8名が担当でした。

「プレ顔合せ会」からスタートし、第1回目から、例会までの4回、終了後に1回と計6回のサークル会がありました。例会の感想やサークルの状況を交えての自己紹介、事務局からの現状報告、作品や劇団のことなどの話し合い、例会の資料作りや参加券の発送、役割分担等の活動に取り組んできました。また、事務局以外でのポスター貼りの活動もありました。

夜の部は仕事帰りの会合で

少ないながらも和気藹々と

第1回サークル会夜の部は、事務局の徳原さんが体調不良で不在でしたが、これからの運営サークルの活動内容の確認やら配布物の準備等を

しました。第2回サークル会には、徳原さんも復帰し、えんかんの生き字引ごとく、資料をもとに、演劇鑑賞会の歴史と劇団との関係、財政状況や今例会の劇団昂について熱く語っていただき、学習しました。

事務局の熱弁なくして運担なし

今例会の劇団昂について、補助資料（厚木えんかんホームページに掲載）をもとに、劇団や俳優のつながりを学びました。戦前に結成された「文学座」から分かれた劇団「雲」と「櫻」が統合して結成されたのが「劇団昂」であることがわかりました。「昂」は星座名であり「統べる」の意味がありますが、自動詞「すばる」は「自ずと一つに纏まる」という意味があるそうです。テレビや映画で活躍中の名優がこれらの劇団から輩出されていること等トリビアな情報得ることができました。

政治家の真紀子もかつて迷女優

今回の出演者への楽屋見舞いは菊屋さんの厚木の最近流行の銘菓「あゆこ口饅頭」でした。海老名からの朝採りきゅうりの漬物にびつたりとの組み合わせだったようです。

例会当日の係では、朝早くからの搬入と夜遅くまでの搬出で舞台道具の大きさと多さに驚きつつ作業をしたり、初めてのアナウンスに緊張したり、事前に鑑賞した担当者が、当日の遅刻者のもぎりや車椅子利用者へのサポートをしたりとそれぞれの係の仕事で活躍しました。



饅頭を手に大喜びのスタッフ



第4回 / 会報製本作業



例会当日 / 搬入作業

鑑賞中ロビーで黒子会員サポート

5回目のサークル会では、次のような話題で盛り上がり、3ヶ月間の活動のまとめをしました。
* 題名の「浮気?」のことは気がなって自治会の広報板にポスターを貼るのに子どもも目にするので、戸惑った。

* 今回の作品は、同一場面で2家庭の様子を演じているので理解しづらく、睨が閉じてしまっ前半だったが、若者にはそこがおもしろく好評だったとのこと。テンポの速さにジェネレーションギャップがあるかも。

* 第150回例会なのに、サークル会最後になつてアニバーサリー例会だったことに気付きサプライズがあつてもよかったかな。

一人でも会員増やし「えんかん」の

200回記念実現したい

* 厚木文化会館ホール内にはスロープがなく、車椅子利用者や歩行が困難な方々への配慮に欠けた構造になっているので、移動の際には十分なサポート体制が必要である。

縁あつて回数重ね話し合い

絆深まる運営サークル

(運営担当サークル/レインボー)